

平成 26 年 9 月 24 日

「社会福祉士が作る身上監護ハンドブック 2016 (仮称)」

編集委員の募集について

公益社団法人東京社会福祉士会

会長 大輪 典子

権利擁護センター ぱあとなあ東京

センター長 東 早苗

東京社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあ東京は、成年後見制度における身上監護実務について、専門職として指針を示したいという強い思いからワーキンググループを立ち上げ、アンケート調査を手始めとして長年取り組んでまいりました。

2011 年 11 月に「身上監護ハンドブック 2011 年版」を作成し、ぱあとなあ東京の会員、各道府県社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあ会員や関係団体に配布いたしました。その際には、多くの賛同や肯定的なご意見をいただきました。

権利擁護と成年後見制度における身上監護実務の重要性を確認すると同時に、身上監護の標準化を目指し、身上監護のあり方を伝えるというミッションをいただいた思いでした。

これらに対応するためにハンドブック作成プロジェクトチームを立ち上げました。

千葉大学小賀野晶一教授にスーパーバイザーとしてご参加いただき、民事法研究会の御協力の元で平成 25 年 5 月に「身上監護ハンドブック 2013 年版」を出版致しました。

その後、障害者権利条約で示された意思決定支援を始め、被後見人の選挙権が復活するなど様々な社会の変化がございました。

本書であまり触れられなかった障害者支援等の障害者の特性に配慮した支援のあり方、リハビリテーション、就労支援への取り組み等について補充も必要なところ です。

以上のことから、東京社会福祉士会としまして新たに版を重ねることとし、社会福祉士会、権利擁護センターぱあとなあ東京から編集委員若干名を募集する事と致しました。

上記の意図に賛同され、より良い内容を目指される編集経験のある方を募集致します。

募集内容

①内容：身上監護ハンドブック 2013 年版の改定。新たな事例の編集。修正。

②資格：東京社会福祉士会会員・ぱあとなあ東京正会員。

出版及び編集の経験ある方を優先。

③募集人数：若干名。

④受付期間：～9 月 30 日(火)

⑤任期：2014 年 10 月～2015 年 10 月 (状況により変更あり)

⑥申込方法：ぱあとなあ東京事務宛 メール (partnerjimu@tokyo-csw.org)

⑦結果通知：メール。10 月 1 日(水)

10月1日に編集委員に決まった方は、下記顔合わせ会にご出席願います。

記

1. 日時：10月2日(木)16:00~18:00

2. 会場：飯田橋 セントラルプラザ10
東京ボランティア 市民活動センター

以上